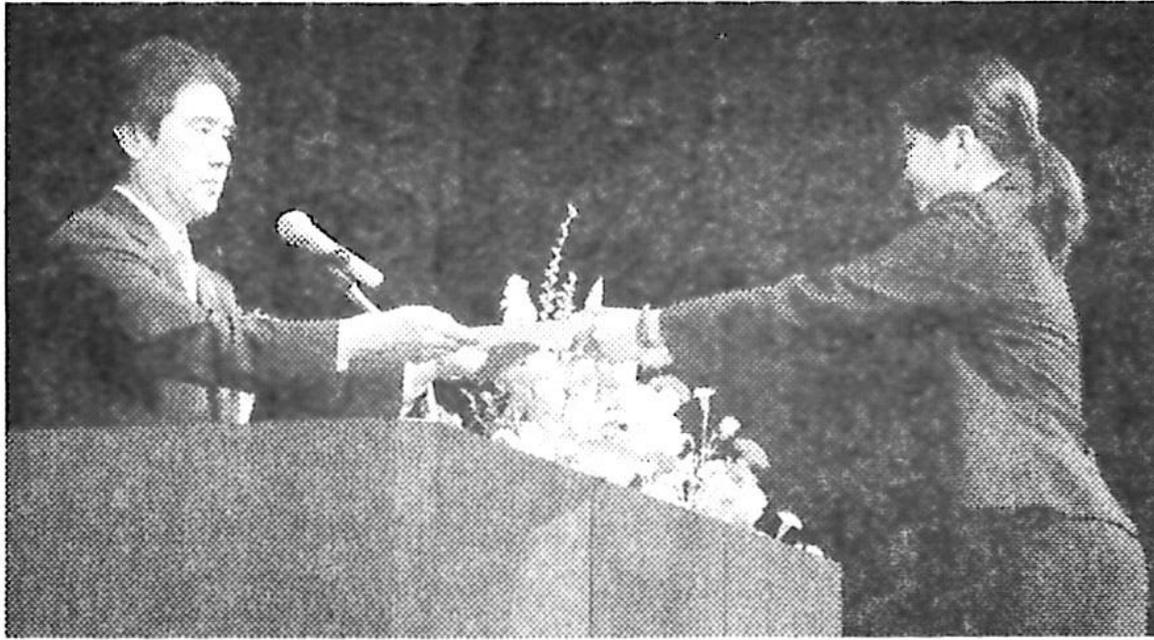


入職式で818人 決意を新たに

戸田中央医科グループ

1都4県下に29の病院や六つの老人保健施設など1115の関連事業所を展開する戸田中央医科グループ(戸田市本町、中村隆俊会長)の新入職員入職式が2日、戸田市文化



中村毅副会長(左)から辞令を受け取る新入職員。2日、戸田市上戸田の市文化会館

会館で開かれた。818人の新入職員が医療人として歩み始めた。

式で中村毅副会長は「われわれの仕事は患者さまの命に直結する仕事。より安全な医療、介護を提供するため、日頃から職員同士がコミュニケーションを取り、医師、看護師、各種メディカルスタッフが連携した『チーム医療』に当たってほしい」と激励した。

新入職員は看護師や介護福祉士、理学療法士など各職種の代表者が登壇して辞令を受け取った。

新入職員誓いの辞を述べた松井沙樹さんは、平昌五輪で金メダルを獲得したスピードスケート女子団体パシュートを引き合いに、「これから困難なことがあっても、私たちも努力を惜しまず仲間と協力しながら、一つずつ壁を乗り越え成長していきます」と決意を新たにしていた。